

令和2年度 大学院人文科学府修士課程第2期入学試験問題
(芸術学)

(1) 美術史では影響や受容という概念がしばしば使われてきた。これらの有効性や限界について、いくつかの具体的な事例をとりあげながら、論述しなさい。

(2) 下記のA～D 4群の用語から6つを選択して簡潔に説明しなさい。なお、少なくとも各群から1つを選択し、必ず4群にわたるよう留意すること。

A群 ① 福沢一郎 ② ベトナム絹絵 ③ 愛知トリエンナーレ

B群 ④ 清涼寺式釈迦 ⑤ 曹仲達 ⑥ 張彦遠

C群 ⑦ cocktail party effect ⑧ Creative Adversarial Networks ⑨ Tathandlung

D群 ⑩ iconoclasm ⑪ ut pictura poesis ⑫ Johann Joachim Winckelmann